

余暇ツーリズム学会 2021 年度 全国大会

八尋春海(西南女学院大学)
余暇ツーリズム学会 2021 年度全国大会準備委員長
2021 年 9 月吉日

仲秋の候、余暇ツーリズム学会会員の皆様におかれましては、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。余暇ツーリズム学会 2021 年度全国大会は、ハイブリッド形式(対面&オンライン形式)にて、西南女学院大学を主催校として開催いたします。昨年度の全面オンライン形式に続いて、ハイブリッド形式による全国大会という試みも、本学会では初めてです。できる限り例年と変わらぬ機会を提供できるよう、努力してまいります。

今年度の統一論題のテーマは、「COVID-19 後の余暇ツーリズム」としました。すべてが COVID-19 に振り回されているといっても過言ではない昨今ですが、敢えて今、これからの余暇ツーリズムについて考える機会になればと思います。この観点で、研究者、実務家それぞれのお立場からのご報告を賜ります。その後、討論の時間を設けますので、フロアの皆様とも積極的に議論できればと考えております。また、今井敏行様(株式会社 JTB パブリッシング代表取締役)による「Covid-19 後の観光産業の回復に向けて “いま”するべきこと」と題する特別講演を、当学会設立 10 周年を記念し計画しています。自由論題報告は、5 会場で 22 本の報告を予定しております。

当日の各会場の Zoom ミーティング ID とパスワードは、参加申込締切(10 月 20 日(水))以降、大会前日までに、参加のお申込みがあった方にメールにてお知らせします。多くの方々の参加をお待ち申し上げます。

1. 開催概要

日程：2021 年 10 月 30 日(土) 9:50～17:30

会場：北九州国際会議場(福岡県北九州市小倉北区浅野 3-9-30) および Zoom によるオンライン

主催：余暇ツーリズム学会 2021 年度全国大会準備委員会

協賛：北九州市、公益財団法人北九州観光コンベンション協会

2. 参加費 4,000 円(現地参加、オンライン参加とも)

3. 参加申込方法

10 月 20 日(水)までに、同封の ゆうちょ銀行払込取扱票 に必要事項をご記入のうえ、参加費をご送金ください。なお、送金手数料は、各自ご負担ください。

※感染症対策のため、現地での参加費お支払いは、できません。

※全国大会参加費用の口座は、年会費納入の口座と異なります。ぜひ同封の ゆうちょ銀行払込取扱票 をご利用ください。

4. その他

- (1) 感染症の状況等により、全面オンライン方式に変更する可能性があります。その場合、10 月 20 日(水)の昼までに、メールにてアナウンスする予定です。
- (2) 昼食、宿泊先については、各自でご用意ください。会場近隣に、レストランやコンビニ、ホテル等ございます。

5. プログラム *敬称略

9:50 ~ 12:25 【自由論題報告】*報告 20 分+質疑 10 分

(12:35 ~ 13:10 【理事会】理事・監事各位に別途メールにてご連絡申し上げます)

13:20 ~ 14:00 【会員総会】第 6 会場 E: 3F 32 会議室

14:10 ~ 15:00 【特別講演】第 6 会場 E: 3F 32 会議室

「Covid-19 後の観光産業の回復に向けて “いま”するべきこと」

株式会社 JTB パブリッシング 代表取締役 社長執行役員 今井敏行
司会：長谷川恵一(早稲田大学)

共催：科学研究費 基盤研究(B) 20H04445

「インバウンド客の増加にともなう観光産業におけるマネジメントの諸課題」

15:10 ~ 17:30 【統一論題】第 6 会場 E: 3F 32 会議室 *報告 30 分+討論 50 分

「COVID-19 後の余暇ツーリズム」 座長：越智良典(東洋大学)

- 「コロナ後の九州のインバウンド観光振興について」
..... 劉明(西南女学院大学)
- 「コロナで考えられる・見られる飲食・観光業界の変化」
..... 桜井一宏(旭酒造株式会社)
- 「with コロナ時代のホスピタリティ経営」 飯嶋好彦(東洋大学)
- 討論

《自由論題報告》 * [対面]:会場、[オン]:オンライン での報告予定

会場	第1会場: 2F 21 会議室 A	第2会場: 2F 21 会議室 B	第3会場: 2F 21 会議室 C	第4会場: 2F 21 会議室 D	第5会場: 2F 22 会議室
座長	青木章通(専修大学)	長谷川恵一(早稲田大学)	板津木綿子(東京大学)	村瀬慶紀(常葉大学)	吉岡勉(東洋大学)
9:50 ~ 10:20	[対面] デジタルヘルスパスポートが鍵となる WZ コロナのツーズム 越智良典(東洋大学)	[対面] リスクとスポーツスポンサーシップ 海老塚修(桜美林大学)	[オン] シリアスレジャーとしての市民活動:LGBT 活動家を例に(仮題) 板津木綿子(東京大学)	[オン] 低関与者の旅行行動についての考察 羽田利久(愛国学園大学)	[オン] コロナ禍におけるブライダルの考察 西川良子(神戸松蔭女子学院大学)
10:20 ~ 10:50	[対面] ふるさと学習における観光地域づくりの基礎的研究ーいしかわ里山塾の事例よりー 川澄厚志(金沢大学)	[対面] 中核市にある屋外遊園地の立地パターンー宇都宮市、富山市、豊橋市、前橋市の事例からー 竹田育広(横浜商科大学)	[オン] 観光・ツーリズム研究の視線をめぐる近代/現代ーレジャー概念との関係性を補助線として 小澤考人(東海大学)	[オン] 分散型観光推進における地域主体の観光地ブランディングの重要性 奥村直幸(和歌山大学大学院)・八島雄士(和歌山大学)	[オン] SNS 情報にみる商店街と大学の関係性に関する考察ー横浜・六角橋商店街と神奈川大学の事例ー 白土由佳(文教大学)・寺嶋正尚(神奈川大学)
10:55 ~ 11:25	[オン] アウトドアスポーツツーリズムにおけるサイクルツーリズムの特性に関する考察ー台湾の事例よりー 楊宥然(金沢大学大学院)・川澄厚志(金沢大学)	[対面] コロナショックの観光への影響とコロナ後のインバウンド戦略 宮島良明(北海学園大学)	[オン] 九州地域における観光・レジャー施設のバリアフリー 小林剛士・山口有次(桜美林大学)	[オン] 域学連携における地域側と大学側のニーズのマッチング 草川克子(和歌山大学大学院)・八島雄士(和歌山大学)	[オン] 養生食を利用した自らの健康を保つツーリズムについて 村田和繁(京都市役所)
11:25 ~ 11:55	[オン] レベニューマネジメントが顧客関係性に及ぼす影響 松岡孝介(東北学院大学)	[対面] コロナ禍におけるロケツーリズムの現状と課題 谷脇茂樹(玉川大学)	[オン] レジャー活動参加率・参加希望率の日越比較(コロナ禍の影響の差異) 山口有次(桜美林大学)	[オン] コロナ禍における過疎地域でのアウトドアツーリズムの取り組みに関する考察 横山誠(大阪国際大学)	
11:55 ~ 12:25	[対面] 観光列車効果の発現と沿線観光資源の関連性に関する一考察 藤田知也(北海学園大学)	[対面] ワークেশョンの課題とウェルネス・リトリートの推進(仮題) 山口一弥(USEN-NEXT Tourism Design Lab.)	[オン] 〈余暇〉研究史① 青野桃子(大阪成蹊大学)・杉山昂平(東京大学大学院)・歌川光一(聖路加国際大学)	[オン] 施設のテーマパーク化による観光コンテンツの創出に関する方法論的検討 八木京子(東洋大学)	